



龍のように飛躍や躍進する年へ

2023年もあと、10日あまりとなりました。みなさんにとって今年はどうな年でしたか？いいことがたくさんあった人も、なかなか思うように進まなかった人もいるかもしれません。でも、終わりよければ全て良しの言葉のように、残りの10日間、一日一日を満足できる日にできればきっと2023年も良い年になったなあと思えることでしょう。

来年は辰年です。十二支の中では唯一架空の生き物ですが、古来より日本では龍を水や海の神として信仰してきており、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。大空を飛翔する龍にあやかり、どの人にとっても飛躍や躍進の年になるよう願っております！

保護者のみなさんのご協力のおかげで2023年を無事終えられそうです。ありがとうございました。みなさん、よい年をお迎え下さい。



【1月の学校行事予定】

月	火	水	木	金

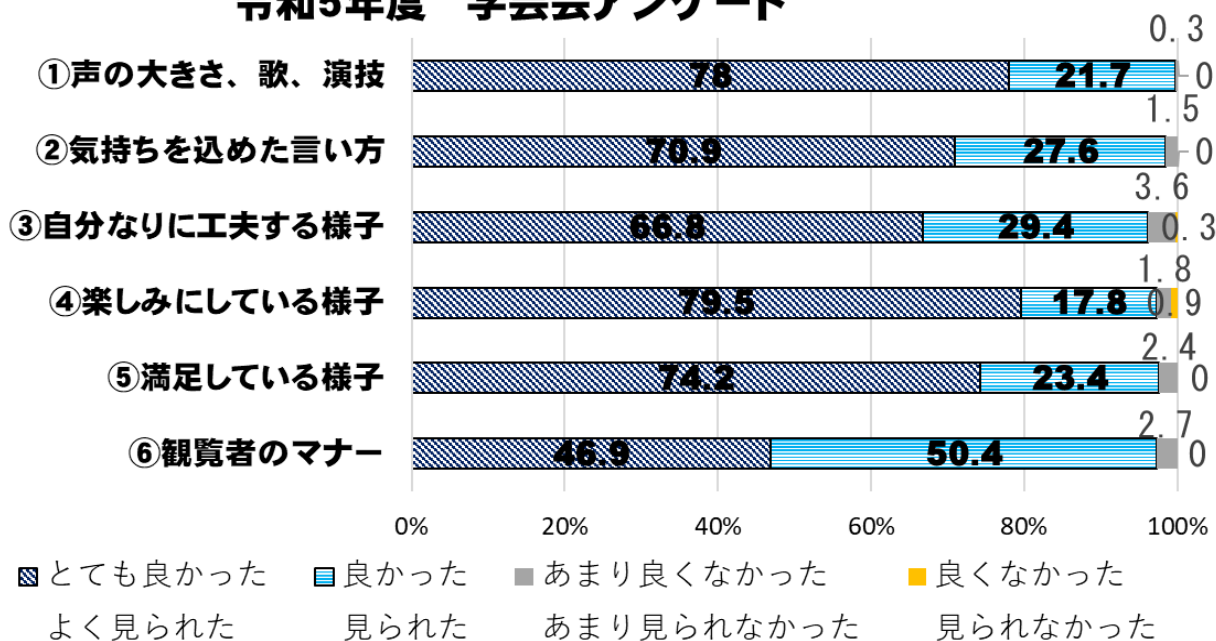
12月4日～10日は人権週間でした

人権週間は、人権啓発活動を特に強化して行う期間です。いじめや虐待、障害のある人や外国人、性的マイノリティの人に対する偏見など、現代社会には様々な問題が依然として存在しています。野田小学校でも、人権意識を高めるために、毎年この時期になると校長先生より人権意識を高める講話がなされます。

校長先生は現在も陸上競技に携わっており、パラスポーツ選手とも関わることもあるそうです。そのパラスポーツ選手はよく競技前などに「Take it easy」という言葉を掛け合い、励まし合うことがあります。「大丈夫だよ！簡単なことさ！」の意味で使われますが、「今だよ、がんばろうよ！」の意味でも使われることがあります。

同じクラスにいるなら、「大丈夫だよ」や「一緒にがんばろう」と優しい声かけをしてくれる人と一緒にいたいとみんな思いますよね？野田小学校の子には優しさや温かみのある人に育ってほしい。難しくなくていいので、誰かを支えられている人になってほしい！そんなメッセージが送られました。

令和5年度 学芸会アンケート



学芸会アンケートの結果を集計できました。ご覧のようにどの設問においても今回の学芸会がとてよ良かったことが伺えます。その中でも、③の自分なりに工夫する様子について、令和3年度に行った音読発表会では83%でしたが、今回は96.2%と13ポイントも上昇していました。これは児童に身に付けさせようとした力が以前に比べ浸透してきたことを示しています。学習指導要領でも工夫する力は求められており、今後も様々な機会を通して育てていきます。

また⑤の満足している様子が、97.6%だったことから、ほとんどの子にとって自分なりの力を出し切ることができた会になったと考えています。目標をもって取り組み、試行錯誤しながら最後には目標を達成できることは素晴らしいことですね！

<保護者からの感想紹介>

- 毎日家でもセリフの練習をしていました。身振り手振りは自分たちで考えたとか、声が大きくて先生に褒められたとか嬉しそうに話していました。緊張しながらも堂々と舞台上立つ姿を見て成長を感じ、親としてもとても嬉しく思いました。
- 当日までは不安がる様子が見られましたが、本番では笑顔で楽しそうに演技をしている様子が見受けられ、また帰宅後に本人からも楽しかったという言葉聞くことができました。
→行事を通して成長していく姿に私たちも胸を熱くしました。ありがとうございました。
- とても感動しました。ありがとうございました。観覧席について、撮影に必死で拍手が小さかったなと思いました。自分の反省です。最後にこの劇を観ることができ感激です。周りのお母さんたちも泣いていました。子どもたち全員が自信に満ちた表情だったところが印象的です。
→確かに！カメラやビデオもいいですが、やはり最後は思い切り拍手をおくりたいですね！
- 発表学年保護者優先の椅子席が1列あるのは凄く良いと思いました。ただ移動時にフライングしている方がいて残念でした。また、先生が一生懸命に誘導や静止しているにも関わらず、その席が、どうぞと言われる前に埋まってしまったのが残念でした。
→どの方にも気持ちよく見て頂きたいので、これからも皆様のご協力をお願いします。